

インドネシア公共事業省道路橋梁研究所との共同ワークショップの結果概要について

このたび、国土技術政策総合研究所及び土木研究所がインドネシア公共事業省道路橋梁研究所と開催した共同ワークショップ（平成22年3月1日から3月3日までインドネシア国バンドン市内の道路橋梁研究所で開催）の結果概要について、お知らせします。



本共同ワークショップでは、インドネシア公共事業省 Hermanto Dardak 副大臣をはじめインドネシア政府関係者及びバンドン大学関係者を含む約200人の研究者の方々が参加されました。共同ワークショップの結果概要につきましては、次のとおりです。

セッション1（舗装関係）

日本の舗装の保全戦略、インドネシア現地材料によるBUTON舗装等について発表、討議が行われ、今後、[※]BUTON舗装の改良と活用等について研究所間での情報交換と協力を進めることを確認しました。

セッション2（橋梁関係）

わが国の耐震技術体系、インドネシアの地震後の橋梁被災状況等について発表、討議が行われ、地震後のリスク管理や耐震設計・補強等に両国とも関心が高く本分野での情報交換等を進めることを確認しました。

セッション3（道路交通関係）

わが国の地域 ITS 戦略や構造物の劣化データの取得の役割、インドネシアにおける有料道路政策等について発表、討議が行われ、交通の管理と監視の技術分野に関する情報交換等を進めることを確認しました。

※ BUTON舗装 … インドネシアで産出される廉価な天然アスファルト材料